製品開発 (開発)

私たちのクラックエンジニアチームは、この分野で最高の頭の中で構成され、シリコンバレーの中心部にあるサンマテオにあるクーパの開発センターで働いています。開発チームまたはエンジニアリングチームは、製品管理 (PM) から設計を取り出し、それらを当社のテクノロジ スタックに組み込みます。

製品または機能の開発準備が整ったら、Coupa は、SCRUM/Sprint 反復方式を使用してアジャイルソフトウェア開発プロセスに従います。

Coupa のソフトウェア開発ライフサイクルの基盤となるのは、各製品リリースの開発を容易にするプロジェクト管理手法である Time Box です。Coupaでは、タイムボックスには通常3-5スプリントサイクル、または開発サイクルユニットが含まれており、それぞれ2週間続きます。タイムボックスは、各スプリントサイクル中に特定の製品機能と機能強化を構築するための時間と労力に対する期待を設定することにより、継続的な製品開発を促進します。

各製品リリース サイクルに対して、Coupa の開発チームは新しい機能と機能強化の構築に注力しています。スプリント計画会議は、各スプリント サイクル中にこれらの新しい製品機能のサブセットを決定するために開催されます。製品機能の開発が完了すると、品質工学 (QE) チームによってテストされます。

品質工学(QE)

コードが公開される前に、クーパのQEチームによる厳格なテストを受け、高いレベルの品質と顧客満足度を確保します。

QEチームは、各スプリントサイクル中に開発されたコードをテストスクリプトのセットを使用してテストします。重要な機能は、多数の自動単体テストとセレン スクリプトを使用してテストされます。バグや問題が特定された場合、チケットが生成され、開発チームに戻って、必要な修理が可能になります。

QE テストは、開発プロセスとスプリント サイクルを通じて継続されます。製品リリースを対象とした機能に対してすべてのコードが開発されると、QEチームは完全なアプリケーションテストを実行します。Coupa アプリケーションは、新しい製品機能と機能強化が Coupa の実稼働システムに展開され、顧客の可用性のためにリリースされる前に、すべてのテスト シナリオを正常に実行する必要があります。

リリース テスト

Coupa が年に 3 つのリリースを提供し、1 週間おきに更新を行うために、製品に組み込まれる個々のコード変更の一環として、膨大な量のテストを行います。高品質のリリース プロセスへの取り組みを示すために行われるテストのレベルについて、いくつかの洞察を提供したいと考えています。

|  |  |
| --- | --- |
| 型 | クーパテスト厳しい |
| メジャーリリース | Coupa に組み込まれたコード行ごとに、数万件のテストを実行します。これらのテストは 1 日に何百回も実行され、次の 4 つのカテゴリに分類されます。   1. 開発中の開発者単体テストと品質エンジニアリング テスト 2. エンド ツー エンドのシナリオは、サポートされているすべてのブラウザーでテストします。自動回帰テストと統合テスト 3. 早期硬化試験;自動回帰テストと手動回帰テスト。カスタマークローンインスタンスに対するパフォーマンステスト。さらなる統合テスト 4. 後期硬化試験;自動回帰テストと手動回帰テスト。アップグレードおよび移行テスト。最終統合テスト |
| メンテナンスの更新 | メジャー リリースと同じ開発者単体テストを実行します。また、すべてのブラウザーに対して自動回帰テストを実行し、フラットファイル統合テストを実行します。最後に、メンテナンスアップデートに含まれるすべてのバグ修正を手動で確認します。 |
| 毎日の更新 | 私たちは、毎日の更新の一部として、すべての自動テストを実行します。これには、開発者単体テスト、回帰テスト、統合テスト、エンドツーエンドのシナリオに関する自動テストが含まれます。さらに、毎日の更新の原因となった問題が解決されたことを手動で確認します。 |
| 更新後のテスト | すべてのテストに加えて、我々はソフトウェア開発プロセスの一部として行います。また、リリース プロセスの一部として、一連の顧客サンドボックスと実稼働インスタンス全体でコンポーネントを検証する自動テストも用意されています。 |